



HOLSTEINWORLD

SIRE PROFILE by Julie Ashton (2015年10月)

7H11314 マウントフィールド SSI DCY モーグル

次世代のエリート ホルスタイン牛を作出

モーグル (Mogul) : ビジネスまたは業界における非常にパワフルで影響ある人物
7H11314 マウントフィールド SSI DCY モーグル ET (GM) は公式成績をたった三度受け取っただけでありながらも、その影響は彼の息子牛及び娘牛の初期の成功によりホルスタイン品種において既に何年にも渡って築き上げられてきている。

モーグルはホルスタイン品種がプラネットに次ぐアウトクロス種雄牛を探し求めていた時に業界に紹介された。彼の普遍的な魅力はモーグルを理想的な採卵用種雄牛にし、それは結果として彼のスーパーサイアーとしてのステータスを強固にする多数の高ジェノミック牛を生むことになった。我々が最初にモーグルのレポートを

行ったのは一年前のことで、最初の娘牛能力成績データが現れ始めた時だった。2014年9月、セレクトサイアーズのサイアーアナリストであるチャーリーウィルは「モーグルはこの次にやって来る2014年12月の遺伝子評価において米国ナンバーワン検定済み種雄牛になる可能性を大いに持つ」と言明した。彼が12月にいったんその体型成績を受け取ると、この予測が実現するだけでなく、モーグルはGTPI+2500の壁を破り第二位の種雄牛に181ポイントの差をつけてチャートのトップに浮上した。

優れた娘牛たち

モーグルの成績は彼がトップでデビューを果たして以降一貫して強いままで(2015年4月GTPI+2532、2015年8月GTPI+2570)、NM\$と乳量の改良をもたらす。モーグルの娘牛に対して入ってくるこの能力と体型のデータは非常に前途有望なものである。2015年8月の成績が公表された後、モーグルは米国ホルスタイン登録協会のトップ10,000カウリストに730頭の娘牛を作出した。これは他のどの種雄牛よりも多い娘牛頭数であり、次に最も近いのは7H10849レディースマナーPLシャムロックET(VG88-GM)の616頭である。この720頭の娘牛のうち611頭はトップ5,000以内にランクし、それはこのリストの12.2%を占める。アミゲッティーヌメロウノETはトップ5,000リストに304頭(6.1%)の娘牛を伴って二番目にランクする。

モーグル娘牛の平均はGTPI+2273で、トップ10,000リストの平均GTPI+2165よりも108ポイント高く、またトップ5,000リストの平均GTPI+2245よりも28ポイント高い。彼の能力データもまたトップ10,000リストの残りの牛よりも勝っている。モーグル娘牛は乳量+924(+838kg)、脂肪+58(+53kg)、蛋白+30(+27kg)の平均能力成績とNM\$+500を持つ。このロケーターリストのその他全ての牛は乳量+710(+644kg)、脂肪+35(+32kg)、蛋白+27(+24kg)の平均能力成績とNM\$+417を持つ。彼の娘牛は体細胞スコアにおいてやや優れており、生産寿命においては同等である。

体型において、彼の娘牛とリスト全体の牛の平均体格得点はグッドプラス(82)だった。リスト全体を見るとたった62.7%の牛が82点以上を記録した一方、彼の娘牛は71%が82点以上を記録した。各形質を詳しく見ると、このリスト上の彼の娘牛の87.4%が乳用強健性においてグッドプラス以上、乳器においては86%がグッドプラス以上を記録した一方、リスト全体の牛はたった83.8%が乳器においてグッドプラス以上を記録している。このデータに続き、彼の娘牛が平均で体型+1.80、乳器+1.68、肢蹄+1.68の成績を持つのに比較し、トップ10,000リストのその他全ての牛は平均で体型+1.21、乳器+1.11、肢蹄+0.83である。これは彼が体型の適度な改良種

雄牛であり、乳用強健性、乳器、肢蹄において強みを持つことを確かにする。また興味深いことに米国及びカナダで体格審査を受けた 1,579 頭のモーグル娘牛のうち 25%が既にベリーグッド以上を記録し、四頭は既にエクセレントである！

初期の魅力と幅広い使用

モーグルは 2011 年 12 月にスーパー サンプラーとして市場販売が開始された時、GTPI ヤングサイアー第二位でそのデビューを果たした。そのうち彼はセレクト サイアーズにおいて史上最高の販売本数を記録するヤングサイアーになった。この初期の魅力により多くの酪農家はそれぞれの牧場において至る所で彼を使用した。トップ 10,000 リストを見るとモーグルとの 147 の異なる交配が確認され、最も多いのがショトル (91)、プラネット (63)、そしてスーパー (62) との交配である。

「モーグルはいかなるタイプの牛に使おうともその交配に著しい影響を与える」とチャーリー ウィルは続ける。「娘牛は一貫して高さが中庸であり、理想的な乳用強健性を持ち、尻にはいくらかの傾斜があり、素晴らしい前・後乳房の付着を伴う乳器は非常に優れた形状をし、真直な肢でありながらも健康的な飛節と素晴らしい蹄を持つ。」



サンディー バレー モーグル サンセット **ET** EX90 EX-MS 3y

1 歳 10 ヶ月 二回搾乳 325 日

乳量 29,620lb/13,435kg 脂肪 3.8% 1111lb/504kg 蛋白 3.0% 895lb/406kg

GTPI +2239 乳量+1527 (EBV+1385kg) 2015 年 8 月

所有者：サンディー バレー ファームズ

(ウィスコンシン州スカンジナビア)

サイアーオブサンズ

モーグルが 2014 年 12 月に検定済み種雄牛ナンバーワンでデビューを果たした時、彼の息牛八頭が新規ジェノミック サイアー リストのトップ 10 にランキングした。4 月、彼の息牛の五頭が同リストに載り、最近ではデンバーとデルタがそのリストに残る。セレクトが期待する二頭のモーグル息牛が 7H12165 ベーコン ヒル モントロスと 7H12139 シーマーズ モーグル ペティーである。

モントロスは 2013 年 4 月にリリースされ、現在 GTPI+2579、乳量+2,412 (+2188kg)、体型+2.47 の成績を持つ。彼の母はユニーク スタイル ボルトン マニー (EX93-2E-EX-MS-DOM) で、彼女は成功的な種雄牛の母として現れた。極めて高い能力形質と非常に機能的な体型形質 (乳器+1.72、肢蹄+2.30) を伴い、モントロスは乳量の改良を求める酪農家にアウトクロスのパディグリーを提供する。彼の息牛 507H13250 S-S-I モントロス ジェダイ ET は 2015 年 8 月成績発表後トップ ジェノミック種雄牛ナンバーワンであり、彼のフル兄弟 7H13251 S-S-I モントロス ジェット ET は四位に位置する。

ペティーもまた 2013 年 8 月にリリースされ、一貫して GTPI+2500 近くもしくはそれ以上の位置にいる。彼の母はエクスプロード EX90-DOM × マック VG87 × ウェルカム ゴールドウィン ペンヤ (VG89-EX-MS-GMD-DOM) である。ペティーの最も良く知られる息牛は 7H12600 ベーコン ヒル ペティー モデスティー ET で、彼は 2014 年 12 月以降のハイ ランキング ジェノミック ブルのナンバーワン種雄牛である。彼は GTPI+2800 の壁を破った初の種雄牛であり、2014 年 12 月の GTPI+2826 から 2015 年 8 月の GTPI+2879 へと一躍した。モントロスもペティーも共に 2017 年 4 月に初の娘牛データ成績を得る予定である。

モーグルの年

「大多数のモーグル息牛が娘牛データ成績を得ていることを考慮すると、2017年は彼の年になるだろう」とウィルは言う。更に多くの娘牛データがモーグル自身に届くにつれ、彼がこれまでに確立してきた傾向、すなわち平均的な能力、充実した健康形質、そして機能的な体型といった傾向を我々が今後見続けていくようになるのは確かである。モーグルがホルスタイン品種にもたらすインパクトはまだ確定されてはいないが、彼の仲間であるセレクト サイアーズの先輩種雄牛のもの同様にそれは確固たるものである。彼の息牛や娘牛が既に得ている初期の成功は、セレクト サイアーズがこれまでホルスタイン業界に提供してきた数々の優良種雄牛の一頭としての彼のポジションを固めていくだろう。

(Holstein World 誌 2015年10月号より)